

10年先のビルメン経営戦略

～今すぐ取り組む2つの課題～

① 総合評価方式の普及促進に対する
ビルメンテナン企業としての対応準備策

② 最低賃金1,000円時代と
人手不足を乗り越える契約改定対策について

官公庁物件入札制度の変革、最低賃金大幅引き上げが、
ビルメンテナン企業に与える影響は？
今から何を学び、何を準備する？

ビルメンの明るい
未来へ!!

主な内容

- ① 総合評価方式の普及促進に対する
ビルメンテナン企業としての対応準備策
- ◆ 総合評価方式の入札による受託者選定方法
 - ◆ 適正なメンテナンスパートナー選択プロセス、方法
 - ◆ ビル運用・管理のパートナー決定要件
 - ◆ 受注決定後のパートナーの業務確認と評価
- ② 最低賃金1,000円時代と
人手不足を乗り越える契約改定対策について
- ◆ 賃金と雇用と品質
 - ◆ 最低賃金1,000円時代の募集・採用は？
 - ◆ 2025年までに何をやるべきか？

講師紹介

講師：松本卓三氏

商社在職中に、ビル清掃のマネジメントシステムやノウハウのライセンス事業を推進。後にビルメンテナン企業にて、ファシリティーマネジメントによるアウトソーシングビジネスをゼロからスタート。現在は、指定管理者制度の応募支援や施設スタッフ研修も行われています。また、ビルメンテナン・PPP(官民協働事業)関連の原稿執筆、各種講演や、ビルメンテナン企業の経営支援・指導に注力されています。

(公社)全国ビルメンテナン協会 専門委員として、官公庁契約担当者向けの「保全業務マネジメントセミナー」の講師として全国で講演されています。

日時

8月30日(火)

13:00～15:00

受講者

60名

※申込書到着順で、定員に達し次第締め切らせていただきます。
※申込締切日 8月23日(火)

会場

新清風ビル講習会場

大阪市北区中津1-2-19
(最寄駅：地下鉄御堂筋線「中津」駅徒歩2分)

～お申し込みは裏面をご覧ください～

【主催】 (一社)関西環境開発センター (<http://www.bmkkc.or.jp>)

【共催】 (一社)大阪ビルメンテナン協会 (一社)滋賀ビルメンテナン協会 (公社)京都ビルメンテナン協会
(一社)奈良県ビルメンテナン協会 (一社)兵庫ビルメンテナン協会 (一社)和歌山県ビルメンテナン協会

【協賛】 (株)クリーンシステム科学研究所